



# 青瞬

～あの時の輝きを  
もう一度～



## 母校シリーズ(29) 「5年ぶりの公開文化祭」～テーマ〈青瞬〉～



発行  
福島県立  
橘高等学校同窓会  
(福島女子高等学校同窓会)

発行人  
藤田 美智子

発行所  
福島市宮下町7-41

会員数  
39,366名  
(2023.3 現在)

母校創立126年



### 原点に立ち返る

同窓会会長 藤田 美智子  
(昭和47年卒)

「同窓会って何のためにあるのかわからない」という声を耳にするときがあります。改めて問い直すまでもないことのようにですが、実はこうした声が会の原点に立ち返るうえで大事なものだと思っています。

昭和二十一年(一九四六年)に同窓会が設立された目的は、「会員相互の友誼を保ち、教養を高め、母校教育の発展をはかり、地方文化の向上に寄与すること」でした。以来、先輩の皆様方の熱意と努力によって、その歴史と伝統が受け継がれてきました。

この設立の目的を改めて確認する機会がありました。昨年九月、同窓生で歌人の駒田晶子さんを講師にお招きし、第一回「橘セミナー」を開催しました。短歌との出会いや短歌の魅力について、優しい語り口でお話いただき、充実したセミナーとなりました。その際の参加者アンケートのなかに、「つながる同窓会・高め合う同窓会」であってほしい」と書いてく

ださった方がおられました。まさに、設立時の目的そのものであり、今後私たち同窓会の目指していくべき方向であると思いました。

また今年度は、同窓会のホームページを開設することができました。この会報「同窓」同様、同窓会の状況や活動報告などの情報を共有し合い、会員同士のつながりをより一層深めることで、冒頭のような声にも応えていけるものと考えております。

このホームページの開設には平成二十二年卒の遠藤孝行さんの尽力がありました。彼は、「世代を超えてつながる同窓会であってほしい」と本会報掲載のインタビューで語っています。

母校のサポーターであり続けるとともに、「世代を超えてつながる同窓会」「互いに高め合う同窓会」を合い言葉に今後の活動を進めていきたいと考えております。

会員の皆様には、一層のご協力をお願い申し上げます。

# コロナ禍を乗り越えて

校長 菊池 直之



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

折りに触れて、創立百二十六年の歴史の重みと皆様の母校への溢れる愛情と大きな期待をいつも感じております。

さて、丸三年以上に及んだコロナ禍でしたが、今年の五月からは扱いが五類に引き下げられ、昨年度以上に通常の教育活動を取り戻すことができました。八月末には実に五年ぶりの限定公開の「たちばな祭」が開催され、当日は二千三百名を超える来場者で校内は大変賑わいました。九月の「校内スポーツ大会」や十月の二年生の修学旅行でも、普段とは少し違う生徒たちの生き生きとした表情を見ることができました。

十月の「がごしま国体二〇二三」では、弓道部三年生の佐久間雪月さんと千葉咲幸さんが白河高校の生徒とチームを組み弓道競技少年女子近の競技において本県十八年ぶりの全国優勝を果たす快挙がありました。また、二年生の田村美結さんは、東京大空襲を生き延びた少年の物語を紡いだ「焦空」により、「第七十六回県文学賞小説・ドラマ部門」で「青少年奨励賞」を受賞しました。それ以外にも、生徒たちは学業や部活動等に日々全力で取り組み、光り輝く姿を見せてくれています。

かつての日常を取り戻した生徒たちの活躍を縁の下で支えながら、校訓「自主・自律・自立」の精神を兼ね備えて社会に貢献できる人材を育成することが本校に課せられた使命です。今後とも、会員の皆様の変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 同窓会ホームページ開設!!



HP: <https://tachibana-h.org/>

スマートフォンの  
バーコードリーダーで  
読み取り



開設にご尽力いただいた遠藤孝行さん(平成22年卒)にインタビューしました。

縁あって同窓会のHP制作をお願いしましたが、その時の率直なお気持ちには?

母校ですし、地元へ何かしら恩返しをしたいと思います。損得勘定ではなく、お役に立てればと思ったので、うれしかったです。

現在はどうのようなお仕事をなさっているのですか?

県内の三か所で会社を運営しています。猪苗代町内の学校のIT教育支援や自治体のホームページを作成したりしています。システム開発やプログラミングの開発なども手がけています。これから先やりたいと考えておられることは?

今夏にアメリカに行きます。向こう



遠藤孝行さん

は物価が高いので、現地でシステム開発の案件を受諾してそれらの開発を日本で行う。そこで生まれた利益を社会的意義のある地域の事業にどんどん投資していきたいと考えています。

アメリカでの仕事となると、語学力が必要ですね。

大学時代、カナダに一年間留学しました。ビジネスで通じるくらいの語学力は、その時に身につけました。

ホームページを作るにあたり、こだわったところや工夫されたところは?

橘高校はもともとは女子校なので、上品な感じを出したいと思いました。色合いを工夫したり、トップページに桜の写真を使ったりしました。

ホームページをどのように活用してほしいと思われませんか?

自分はこの制作に携わるまでは、同窓会と接点もなく、どんなことをしているかわかりませんでした。ホームページは発信の媒体なので、それを通して多くの方に同窓会を知ってほしいと思います。

今後の同窓会に望まれることを教えてください。

今回総会に出席させていただき、若い方にもどんどん参加してほしいと思いました。世代を超えての交流が生まれるといいなと思います。

## 第2回「橘セミナー」のご案内

演題 「認知症は神様からの贈り物」  
講師 渡邊 多佳子 さん (昭和57年卒、福島市在住)  
むつみ脳神経・耳鼻科クリニック副院長  
日時 令和6年9月10日(火)  
午後1時30分～午後3時  
場所 橘高校 同窓会館 大会議室  
定員 40名 (7月末まで先着順)

参加ご希望の方は往復はがきに、氏名・卒年・住所・電話番号・「橘セミナー参加希望」と記入の上、下記宛にお送りください。

〒960-8011 福島市宮下町7-41  
橘高校同窓会宛

## 第一回 橘セミナー開催

駒田晶子さんをお迎えして



令和五年九月六日(水)午後一時三十分より、同窓会館で第一回の「橘セミナー」が開かれました。初回は平成五年卒業の同窓生で角川短歌賞や現代歌人協会賞を受賞した歌人の駒田晶子さんをお迎えして、日々を短歌とこの演題で、短歌との出会いや短歌を通して出会った方々、ご家族への思いなどを話していただきました。あいにくの雨模様でしたが、約四十名の同窓生が熱心に聞き入り、講演終了後は和やかな雰囲気の中質疑応答が行われました。

今後も年に一度、各方面で活躍されている同窓生をお招きして「橘セミナー」を開催する予定です。詳しくは同窓会ホームページや会報をご覧ください。



令和五年度同窓会総会は、六月十七日午後一時半からグリーンパレス福島において、来賓に菊池直之校長先生と、ホームページ制作担当の同窓生遠藤孝行さんをお招きして開催いたしました。昨年よりは枠を広げて県内各支部代表と、評議員、3のつく当番学年の計八十一名が出席し、懇親会を茶話会に縮小した形で行いました。藤田会長、校長先生からの挨拶に続き、出席支部の紹介後、議長に初澤喜子さん(昭和43年卒・福士久子さん(昭和53年卒)を選出し、昨年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画及び予算について審議され、原案通り承認されました。

令和五年度同窓会事業報告



令和5年度同窓会事業報告

Table with columns for year (3, 2, 1), number of members (2, 11, 10, 9, 7, 7, 7, 6, 6, 4), and month (4, 5). Includes a list of activities like '会計監査', '第1回役員会', '第2回評議員会'.

令和5年度 福島県立橘高等学校同窓会 一般会計予算書

収入金額 2,378,244円 自 令和5年4月1日
支出金額 2,378,244円 至 令和6年3月31日

Income statement table for FY2023 with columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 比較増減, 摘要. Total budget is 2,378,244.

Expenditure statement table for FY2023 with columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 比較増減, 摘要. Total budget is 2,378,244.

(執行にあたっては項目間の流用を認めるものとする)

令和4年度 福島県立橘高等学校同窓会 一般会計決算書

収入金額 2,324,415円 自 令和4年4月1日
支出金額 1,776,171円 至 令和5年3月31日
次期繰越金 548,244円

Income statement table for FY2022 with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Total budget is 2,340,904.

Expenditure statement table for FY2022 with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Total budget is 2,340,904.

令和4年度同窓会協力金 年代別納入状況

Table showing contribution amounts by graduation year: 昭和年代 (904), 平成年代 (177), 令和年代 (13). Total is 2,484,292.

(R4.3.16~R5.2.28)

同窓会協力金納入のお願い

会報を毎回23,000余名の会員に発送しておりますが、現在振り込んでくださっている人数は1,100名前後となっております。送料はじめ諸費用値上げの中、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

1口1,000円(以上の)振り込みを!!

令和4年度同窓会協力金

収入金額 6,472,705円 自 令和4年4月1日
支出金額 3,010,055円 至 令和5年3月31日
次期繰越金 3,462,650円

Income statement table for FY2022 with columns: 項目, 金額, 摘要. Total is 6,472,705.

Expenditure statement table for FY2022 with columns: 項目, 金額, 摘要. Total is 3,010,055.

同窓会館たちばなセミナーハウス維持管理費報告

収入金額 9,245,207円
支出金額 278,603円
次期繰越金 8,966,604円

Income statement table for FY2022 with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Total is 9,242,207.

Expenditure statement table for FY2022 with columns: 項目, 予算額, 決算額, 比較増減, 摘要. Total is 9,242,207.

監査いたしました結果、会計は適正に執行され、上記のとおり相違ないことを認めます。

令和5年4月5日 監査 齋藤千代子 佐藤 恵子



# 全国大会出場おめでとう

## ◆全国大会出場◆

### 弓道部(県代表)

▽第78回鹿児島特別国民体育大会  
少年女子  
福島県チーム優勝  
佐久間雪月 千葉 咲幸



弓道部

### 囲碁部

▽第47回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権全国大会  
男子団体戦

板垣 健太 青木 駿  
會田 瑞希 大橋 優輝  
▽第47回全国高等学校総合文化祭  
囲碁部門  
個人戦 板垣 健太  
団体戦 青木 駿 會田 瑞希



囲碁部

### 書道部

▽第47回全国高等学校総合文化祭書道部門  
齋藤きあり



書道部

### 演劇部

▽第47回全国高等学校総合文化祭演劇部門  
生徒講師委員 渡邊 凌愷



演劇部

### 合唱部

▽第47回全国高等学校総合文化祭合唱部門



合唱部

### 水泳部

▽令和5年度全国高等学校総合体育大会水泳(競泳)  
女子800m自由形 齋藤 真子



水泳部

### フェンシング(県代表)

▽令和5年度全国高等学校総合体育大会  
第69回全国高等学校フェンシング選手権大会  
女子サーブル 齋藤 有里 菅野 那月



フェンシング

### ゴルフ(県代表)

▽2023年度全国高等学校ゴルフ選手権大会  
文部科学大臣杯争奪第67回女子個人 板垣 結叶



ゴルフ

### ボウリング(県代表)

▽JOCジュニアオリンピックカップ  
第47回全日本高校ボウリング選手権大会  
男子個人 中野 雄太



ボウリング

## 激励金贈呈式

七月十九日校長室にて全国大会出場者への激励金贈呈式が行われました。努力を重ねた全国大会出場者へ藤田会長から激励の言葉が送られ、激励金が贈呈されました。



## なつかしの

## あの顔この顔



第25回たちばなゴルフ会コンペ  
開催日：2023年7月25日(火)  
於：安達太良CC 参加：12名

令和5年度 入試合格状況

(4月1日現在)

Table with columns for University Type (National/Private), University Name, Status, and Graduation Year. It lists various universities and their respective student counts for the 2023-2024 academic year.

※表中の数字は、「合格者数」である。
※表中の「過年度卒」欄の合格者数については、既卒生徒で報告のあった人数を示している。

令和五年三月卒業生の
大学合格状況と進路状況

共通テスト三年目である今年には従来のセンター試験と比べると単に知識を問う問題は激減し、すべての教科で多くの資料を正確に読み解く読解力と情報処理の力が試されるようになりました。その結果、平均点は文系では全国平均を上回りましたが理系では全国平均を大きく下回りました。

国立大学の合格者は令和三年度以前とほぼ同数で

した。難関大学といわれる東北大に三名、北海道大に二名、筑波大に一名、千葉大に三名の合格者を出しました。また、教員志望が例年より多いことが特徴で、宮城教育大に十一名、福島大人間発達学類に十二名の合格者を出しました。県内の公立大学へは県立医大看護学部に出しました。また、私立大学では、首都圏の難関大学にも果敢に挑戦する一方、東北学院大や東北福祉大などに多数の合格者を出しました。
例年、小論文指導等では同窓会館を利用しています。このような環境にあることも進路実績の大きなプラス要因です。同窓会の皆さまにはこの場を借りて深く感謝申し上げます。
(進路指導主事 山岸 淳一)

令和6年度(2024年)
総会のお知らせ

とき

令和6年6月15日(土)

11:00~14:20

ところ

福島グリーンパレス

当番学年

卒年に4のつく学年

内容

総会
懇親会

会費

5,000円

Table listing names and group numbers for the new year officers (新学年幹事).

本年三月母校卒業生
新学年幹事

Table with columns for Date (年月日), Name (氏名), and Birth Date (生年月日). It lists names and birth dates for the new year officers.

ニュースメモ

異動手続きのお願い

住所等に変更のあった方は事務局へお知らせください。正確を期すため必ず書面で下記よりお願いいたします。

- 協力金振込用紙通信欄
● ホームページ お問い合わせフォーム
● ファックス ● ハガキ

福島県立橘高等学校同窓会事務局

〒960-8011 福島市宮下町7番41号
橘高等学校内(水曜日のみ駐在)
FAX番号 024-535-3397

一人ひとりをよく見てくださった担任芳賀サト先生の命日に、先生を偲んで開催しました。



昭和47年卒3年6組クラス会(第25回)
令和5年7月7日
於: ki-ichigo 参加: 19名

# なつかしき恩師



## 「あの頃」

小野田 義郎

昭和49年4月〜昭和60年3月  
(二本松市在住)

先月、かつて担任したクラスの還暦祝があり、あの元気な高校生がと、時の過ぎ行く早さを思いながら出かけた。参加者は福島周辺の人で極く少数であったが、六十歳のオバサンの予測は見事に消され、そこに居るのは若々しい姿であった。仕事を終え、或は続けている人と現在の有り様は異なるが、過ぎた日の若さを語り合うことで会はずり上がった。私の薄れていた

記憶も四十年の過去に引き戻され、若やいだ楽しい時間に身を置くことができた。会場が十二階にあつたため、窓から遙かに福女高も見渡すことができ、しみじみなつかしさとうれしさに浸った会であった。私が福女高に勤務したのは三十五歳からの十一年間。体力面・精神面共に自由に動けた年代であった。多くの生徒達と語らい学ぶことも

多々あつた。また多くの先生方に教えを受けたのもこの時であった。特に挙げると鈴木敏夫先生の人の幅、宮島守之先生の人の深みに魅せられ多くを学んだ。同年輩として斎藤和也、緑川武夫、角田勝重先生など勉強のみでなく、多くのことを生徒達に与えていたが、私にも重いものを教えてくれたことを記しておきたい。ハンドボール部の顧問を数年。それまで文系の部活をみてきた私が、県で最も高いレベルの部をみることに。大きな重圧があつたのは当然だが、先生方の助力、外部の方の助けがあつてスタートした。精神面で部員を支えようと、極力グラウンドに立ち活動を見守った。部員もこの状況をよく理解してくれ、よく言葉を交わした。日頃の練習も充実したものであつた。試合も成績を残してくれた。

合も成績を残してくれた。五十四年度、共通一次試験が導入され、国公立大の入試制度が変更された。種々の情報・資料が入り、混乱もみられたが、自らを信じ目標に向かうことを第一と、多くの生徒と話し合った。それぞれの目には力があり美しいものであつた。やがて結果を得た喜びの笑顔は更に輝いていた。

# マイドリム・マイロード

## 活躍する先輩・後輩

### 戦時下の学生生活

斎藤(佐藤)幸子(昭和18年卒)



昭和十六年十二月八日早朝、軍艦マーチののって「真珠湾攻撃の大成

表が報じられました。当時私は福女の寄宿生でした。単純に戦勝をみんなで喜びました。校旗を先頭に全校生で護国神社参拝や寒中の信天山行軍や出征家庭への勤労奉仕など、しだいに戦争が学校生活に入り込んできました。十八年四月には、大妻女子専門

学校(現大妻女子大)に進学し、東京での寄宿生活が始まりました。食糧事情は日々悪化しましたが、郷里の親からの援助をうけ、銀座に外出するなど都会生活を染しむゆとりもありました。しかし、世情戦局は日毎に厳しくなってきました。十八年十月には明治神宮球場で学徒動員された文科系学生の壮行会が雨で行われ、私たちも女学生も見送りに参加動員されました。蒲田の軍需工場への徴用や陸軍

の縫製工場となった母校での軍服の仕上げ作業、連夜の空襲で着衣のまま就寝する寮生活でした。三月十日の空襲で母校が被災し、四月からは長野県伊那高女に設置された海軍衣糧廠に移りました。

教室に畳を敷いての寮生活、徴用された女学生の指導員として四十人のクラスメイトと一緒に縫製作業や農作業に取り組みしました。八月十五日、校庭で玉音放送を聞くまで、日本の戦勝を信じていました。

総人口の八七%が戦後生まれの今、「平和」「生命」の大切さを深く思います。

### 斎藤幸子プロフィール

大正14年9月生  
昭和18年3月 福女卒  
昭和18年4月 大妻女子専門学校入学  
(現大妻女子大)  
昭和20年9月 大妻女子専門学校卒業  
※戦時特別での繰上卒業  
家庭裁判所調停員、県社会教育委員、福島県連合婦人会長等歴任  
旭日双光章受章

### 心の花を咲かせる旅

高橋 彩水(平成14年卒)



高校に入學してすぐに、自分に不足しているものに気づき、井の中の蛙を知ることになりました。しかしそれは自分にか切り開けない道を進む原動力にもなりました。

進路は「ファッション業界に進みたい」「留学したい」「編み物を

習得したい」「糸を作りたい」等々包括的で漠然としていました。最終的に「日本で技術を磨く」ことの決断が功を奏し、多面的な経験を可能として起業に結びつきました。海外での買いつけや市場調査をしながら、生涯かけて知識を広げ技術力を高めていく道筋ができました。

起業後は覚悟と責任が強く求められ、予定調和の脱線はたびたびでした。熟考を要求される状況に向き合った時、予期せぬ偶然の出来事から、これまでとは違った発想や新しい価値観が生まれることを経験しました。

ある日、フィリピンのラニット村の存在を知って訪問し、ワークショップを実施することで「メイドインラニット」の商品作りにつながる契機を得ました。

ブランドマークに採用した架空の花が、僅かな期間、限られた場所にしか咲かない実在する「ブルーポピー(別名、天上の花)」であることを知り、「天上のニット」という企画に結びつきました。故人が残したセーターをツイード調ニット帽に再生するもので、受注は花が咲く僅かな期間限定です。心と体を温めるユーモアを大切にして、自分の人生の出来事が点から立体的な変化を生むように繋げていきたいです。

### 高橋 彩水プロフィール

昭和女子大学生活科学部生活環境学科服飾コース卒業  
アパレルメーカー勤務  
ニット工場勤務  
エモードジャパーを総てユニセックスニットブランド「ラニット」を立ち上げる。

東京支部総会開催のお知らせ

日時 令和6年9月29日(日) 12:00から
会場 学士会館
会費 10,000円(予定)
関東地区在住の方、是非ご参加ください。
連絡先: 平塚寧子(S58卒)
メール: f.ths.tokyo@gmail.com



会議室が明るい雰囲気になりました



昭和26年卒山崎京子さんより、同窓会館大会議室の椅子84脚、チェアポーター一台をご寄贈いただきました。同窓会館の椅子を、もっと軽くて扱いやすいものにと願われてのご寄贈です。同窓会より感謝状を贈呈させていただきます。

「ご寄贈ありがとうございます」

支部だより

川俣支部

総会開催

鈴木(岸野)恵理子(昭和54年卒)「川俣たちばな会」は、設立七十二年目となり、藤田会長と榎村副会長をお迎えして、四年ぶりに総会を開催いたしました。今年「白寿」の会長のご活躍は、私達後輩一同の憧れで誇りです。

郡山支部

「福桜会のご一」開催の報告

佐藤 久子(昭和33年卒)

去る七月七日、ホテルアネックスの舟津に於いて、同窓会郡山支部「福桜会のご一」が開かれました。例年ですと講演会や演奏会などを催すところでしたが、それも叶わず、総会での審議と昼食会のみでした。この会を開催するにあたり、役員の皆様には、ひとかたならぬご尽力をいただきました。ここに厚く感謝を申し上げます。



令和5年度 福桜会総会 2023年7月7日

須賀川支部

須賀川牡丹会

西間木(二宮)ます子(昭和47年卒)

十月十四日、翠ヶ丘公園内の愛宕山温泉で「もみじを観る会」を開催しました。前支部長須田良子さんのご挨拶を頂き、和やかな会になりました。



支部一覧

Table with 4 columns: 支部名, 支部長, 卒年. Lists various branches like 東京, 郡山, 須賀川, etc.

お慶び

昭和49年卒 斎藤トシ子様
令和4年度新潟県健康づくり功労者 県知事表彰受賞
令和5年度栄養改善事業功労者厚生労働大臣賞受賞
昭和50年卒 六戸 路枝様
第42回日本刻字展 文部科学大臣賞受賞

敬弔

昭21卒 遠藤(鹿島)宮子元会長
平成十年から平成十九年まで第五代福島女子高校、橋高校同窓会会長を務められ、男女共学への道すじをつけ、会の発展に多大な貢献をなさいました。謹んでお悔やみ申し上げます。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

〈客員〉

宮川 文彦 徳裕 文彦 渡辺 裕子 岩井 智子 井上 守子 津野 武彦 緑川 夫子 梅津 芳彦

〈会員〉

昭21 昭22 昭23 昭24 昭25 昭26 昭27 昭28 昭29 昭30 昭31 昭32 昭33 昭34 昭35 昭36 昭37 昭38 昭39 昭40 昭41 昭42 昭43 昭44 昭45 昭46 昭47 昭48 昭49 昭50 昭51 昭52 昭53 昭54 昭55 昭56 昭57 昭58 昭59 昭60 昭61 昭62 昭63 昭64 昭65 昭66 昭67 昭68 昭69 昭70 昭71 昭72 昭73 昭74 昭75 昭76 昭77 昭78 昭79 昭80 昭81 昭82 昭83 昭84 昭85 昭86 昭87 昭88 昭89 昭90 昭91 昭92 昭93 昭94 昭95 昭96 昭97 昭98 昭99 昭00

Bottom section containing names and birth years of members, organized in columns.

# 学年だより

## 懐しく思い出深い学年会

橘(佐藤)洋子(昭和33年卒)

私達が入学した時は、一クラス四十五名十クラスの大人数でした。朝ホームルームで出席を確認して授業は各自選択制なので、一年生から三年生まで全員が「民族大移動」と称して、廊下を多勢で移動する、賑やかな日々でした。

卒業後の第一回学年会は、昭和五十六年に担任の先生方と百五十余名の仲間が各地から集い、皆若く仮装行列の思い出等語り合う懐かしい会でした。「還暦祝会」は飯坂温泉で先生方と百余名の盛大な祝賀会でした。古稀祝会は、同期生の医師による健康講話を聞き、翌日は新しい「橘高校」を見学し、花見山を散策しました。「多行松」は歳月を経て立派な巨木となり堂々とそびえており皆感動しておりました。「喜寿祝会」と「傘寿祝会」では元気な九十余名が集い、新しい校歌を歌い、踊り、素敵な時間でした。

今回の総会はコロナ禍のため、市内の七名のみ参加となり残念でした。青春時代を楽しく共に過ごした同期生の皆様、絶えることのない友情の絆を深めて、一層元気に過ごしましょう。

## 障子戸のある教室

横山 信子(昭和43年卒)

「お久しぶりですね」との挨拶には、各学年十名位の人数制限はあったもコロナ禍から解放され、同窓会総会が以前の形に戻りつつある喜びの顔合わせになりました。総会後に上映された「橘ヒストリー」に懐かしい場面も出てきて、「あら一年生の時は障子戸のある

教室だったわ」「寄宿舎の様な造りね」と昔へ思いを馳せました。大掃除で障子張りの分担となり、障子紙を上から貼り始めたら、障子戸の上下を逆にして上から貼るのですよ。何でそうするか分かりますか」と家庭科の先生に指導されました。障子張りの基本を実体験から厳しい躰として教えて頂いたのが、福女の思い出として胸に刻まれました。

教室だったわ」「寄宿舎の様な造りね」と昔へ思いを馳せました。大掃除で障子張りの分担となり、障子紙を上から貼り始めたら、障子戸の上下を逆にして上から貼るのですよ。何でそうするか分かりますか」と家庭科の先生に指導されました。障子張りの基本を実体験から厳しい躰として教えて頂いたのが、福女の思い出として胸に刻まれました。



昭和43年卒

## かけがえのないひととき

秋葉(田崎)千佳子(昭和53年卒)

以前行われてきた同窓会の総会と懇親会には、当学年の同窓生が大勢出席していました。コロナ禍の三年間を経て、この福女・橘高ならではの伝統とぎれさせてはならないと、同窓会に関わる方々の強い想いと尽力のおかげで、今年は、縮小された形ながらも懇親会が開催されました。

私達の世代の校歌(信夫山…)が流れてきた瞬間、目頭が熱くなり、涙がこぼれそうで、声に出して歌うことができずじまつてしまいました。もう少しで五十年も前のことに

なりませんが、同じ場所で同じ時間を過ごし、その後同じ時代を生きてきた方々との何気ない会話は、不思議な程高揚感に包まれ、それだけの自信に満ちた表情は、私自身の人生もこれで良かったのだと思わせてくれました。そんなひとときを過ごすことのできる同窓会の場合は、何ものにも代えがたく、多勢の方が参加できる元の形に戻り、私達同窓生をつないでいってくださるでしょう。



昭和53年卒

## 時をかける少女?

佐藤(渡邊)美津子(昭和63年卒)

私達の卒業時は、まさにバブル絶頂期でした。卒業後金融機関に勤めた私。給料は毎年上がり、預金の金利も六%、八%、今では考えられない時代でした。翌年には年号が昭和から平成に変わり、徐々にバブル崩壊へと時代の流れが大きく変わったのを覚えています。リーマンショックからの世界金融危機、その後、東日本大震



昭和63年卒

災、令和に入りコロナによるパンデミックと、激動の三十五年間を私達はかけぬけて参りました。でも、またこうして、総会を通じて、同級生と思ひ出話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごせることに感謝すると共に、また十年後、アナログからデジタルの時代の中を、私達はどのように駆けぬけていくのか。皆様健康で笑顔でお会いできることを楽しみにしております。

## みんながってみんないい!

大泉(三浦)美代子(平成3年卒)

山間の町から一人入学した私にとって、同級生は皆、きらきらしていて優秀に見えたものです。戸惑う私に声をかけてくれたクラスメイトとは、現在も連絡を取り合い交流を続けています。また、勉強以上に打ち込んだバレーボール部での活動では、偉大な先生と出会って、仲間達と泣き笑いしながら過ごしたことが、大切な思い出になっていきます。

様々な個性を持った福女生徒。お互いを認め合いながら、部活動や勉強に精励する友人達との日々が、自分らしさに気付かせてくれ、今の自分があるのだと実感しています。



平成3年卒、平成23年卒

ます。今回、卒年に3がつく学年としての同窓会。前回は一人で参加したという玲さん、県外から駆けつけた美佳子さんと、三名での参加でした。次回は個性溢れる方々に一人でも多くお会いできることを楽しみにしております。

## 初めての同窓会総会

中村 誠彌(平成23年卒)

学年幹事の任を受けて十年余りが過ぎ、同窓会総会のハガキが届いた時は「ついに来たかっ!」と沸き立っていました。参加者を集めなければ、さぞどうしたものかと、期待半分不安半分で初回の会議に赴きました。しかし、今回はアフターコロナ初の開催ということで、参加者を絞っての開催という望みが湧いてきました。

私の学年は、仕事に家庭に忙しい世代ということもあってか、参加者は私だけでしたが、次回へのバトンをつなぐつもりで出席しました。母校の歴史に触れ、自身が過ごした三年間を思い出す特別な時間を過ごすことができました。次回もまた多くの皆さんと再会したいと思えます。特に、同学年の皆さんがお集まりになることを心から願っております。

## あとがき

長らく同窓会会報編集に携わっていた松川佑子さんが急逝されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。今回開設したホームページでも会報をご覧いただけます。今後同窓会活動に関心をもちたいだけけるよう努めてまいります。

このたびの能登半島地震で被災された皆様に、

心よりお見舞い申し上げます。